

| | | | |
|-------|-----------|------|-----------|
| 3類型 | 鋳工業品 | 通巻番号 | 4-23-020 |
| 地域資源名 | 愛知の金属加工機械 | 認定日 | 平成24年2月3日 |
| 地域 | 愛知県全域 | 所管省庁 | 経済産業省 |

**事業名:アルミニウム鋳造品リサイクル工程の全自動化を実現させる
廃材自動切断機の製造・販売事業**

会社名:油圧機工業有限会社

所在地:愛知県西尾市羽塚町坊山5-3

連絡先:TEL:0563-59-1133
FAX:0563-59-1104

H P: <http://yuatsuki.com/home.htm>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 同社は、鋳物再資源化のための「銑鉄鋳物用連続湯道破碎機(国内シェア90%以上、海外18カ国に輸出)」等の金属加工機械の製造で培ってきた加工技術を活用してアルミニウム鋳造品のリサイクル工程の全自動化を実現させる廃材自動切断機を開発した。
- ・ アルミニウムの特性や破碎メカニズムを勘案し、廃材を「切断する機構」に切り替えることにより、リサイクル時に最適なサイズに切断できるとともに、アルミニウム鋳造ラインに組み込むことにより、全自動化・無人化を実現できたことが特徴である。



【アルミニウム鋳物等廃材切断機】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆ 競争力

- ・ 本事業製品の導入により、リサイクル工程が全自動化されることで、ユーザーの廃材保管・運搬作業の省力化(自動化)、溶解の高効率化(電力・燃料コストの低減)が実現される。

◆ 市場性

- ・ 地球温暖化防止等への取組みのために、主として輸送用機器・器具の軽量化が進んでおり、アルミニウム鋳造の需要は拡大傾向にある。また、アルミニウム鋳造産業は莫大な熱エネルギーを消費する産業であり、溶解に要するエネルギーの省力化を実現する本事業製品は、CO₂削減対策、省エネ対策という鋳造工場の重要課題の解決にも貢献する。

◆ 販路

- ・ 現状の大手自動車工場等の販売ルートを最大限に活用して、国内外のアルミニウム鋳造工場や鋳物機械メーカー等への拡販と営業フォローに取り組む。特に、海外に関しては、現在同社と取引がある海外代理店等を通じて、ヨーロッパ、アジア、北南米への販売を展開する。

地域における関係事業者等との連携

- ・ 「愛知ブランド企業」に認定されている。(平成20年度)
- ・ 西尾商工会議所の会員であり、同所のものづくり賞を受賞している。(平成19年度)
- ・ 大手自動車工場鋳造部門と連携し、製品改良指導・技術検証等の支援を得ている。



【破碎前と破碎後の減溶率】